

1 体力・運動能力調査と バランスウォーキング教室



「体力・運動能力調査」と「バランスウォーキング教室」を開催します。ぜひご参加ください。

●開催日時・会場／
○7月16日 10時～12時、13時～15時
生保内市民体育館

○7月17日 10時～12時、13時～15時
角館交流センター多目的ホール

※開催時間内は、いつ来ても参加できます。

●服装・持物／スポーツができる服装・内履き(ソックス・タオル・水分補給に必要な飲料水等)

●参加資格／一般男女(健康な方)

●参加定員／各会場 約50人

●申込方法／スポーツ振興課まで電話・FAXでお申し込みください。

●田沢湖・西木地域センターでお申し込みの場合は備付け申込用紙に記入しお申し込みください。

●問合せ／スポーツ振興課(角館庁舎) ☎(43)3390
FAX(54)1727

2 認知症サポーター 養成講座のご案内

仙北市では、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指して、「認知症サポーター養成講座」を開催しています。

【認知症サポーターとは】
認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者です。特別なことしなくても、自分でできる範囲での気遣いや見守りを行います。

【講座の概要】
●時間／約60分～90分
●内容／
○認知症の症状と対応のポイント
○認知症サポーターにできること
○認知症の人や家族の気持ちなど
●場所／市内の会館や集会所など
●申込み／開催する団体について講師を派遣します。希望する方は包括支援センターまでお申し込みください。

●問合せ／包括支援センター(西木庁舎) ☎(43)2283

3 家族介護用品支給事業 介護用品券を支給します

自宅で寝たきり等の高齢者を介護している家族に対し、経済的負担の軽減や、在宅生活継続の支援を目的として介護用品券を支給します。

●対象／次の条件すべてに当てはまる方
○仙北市に住所を有する方
○介護を受けている高齢者が要介護認定で要介護4または5
○市県民税非課税世帯

●申請方法／次の3枚を揃えて各地域センター・出張所、包括支援センターに申請してください。

●家族介護用品支給申請書(窓口にあります)

○介護保険被保険者証の写し
○世帯全員の市県民税非課税証明書(発行手数料は無料になります)
●支給券／1人月額4150円の介護用品券

●支給方法／指定薬局で次の介護用品6品目から希望のもの引き換えてください。

○紙おむつ・尿とりパット・使い捨て手袋・清拭剤・ドライシヤンブー・ウェットティッシュ

●問合せ／包括支援センター(西木庁舎) ☎(43)2283

4 臨時保育士の募集

●業務内容／保育園業務全般
●募集人数／4人
●募集要件／保育士資格有
●雇用期間／雇用日～9月30日(契約更新の可能性あり)

●募集期間／募集人員に達するまで
●申込方法／履歴書とハローワークからの紹介状を子育て推進課に持参してください。

●選考方法／面接
●問合せ／子育て推進課(西木庁舎) ☎(43)2280

5 保健課 臨時職員の募集

●業務内容／住民健(検)診に係る事務補助
●募集人数／若干名
●募集要件／パソコン操作が可能
●雇用期間／8月18日～9月30日(土・日・祝日休み)

●申込方法／履歴書とハローワークからの紹介状を7月14日(日)17時まで保健課に持参してください。

●選考方法／面接
●問合せ／保健課(健康管理センター内) ☎(55)1112

6 市営住宅入居者募集

●募集期間／7月1日(火)～15日(火)
●募集住宅／
【公園南団地3-2(築28年)】
○住所／田沢湖生保内字武蔵野105-8995
○規格／集合住宅2LDK
○階数／3階建の3階
○月額家賃／2万1200円から(所得額により)

○月額駐車料金／駐車料なし

※月額家賃の3か月分の敷金の納付、連帯保証人が必要となります。(抽選日から10日以内)

※暖房器具は、湿気防止の為、屋外給排気式(F.F式等)または電気ストーブを使用。

※申込は1世帯1戸限りです。

●入居資格／次の①～⑤までの条件にすべてあてはまること
①現に同居し、または同居しようとする親族があること(婚姻の予約者を含む)
②入居希望者の月額所得合計が15万8000円以下。ただし、小学校就学前の子どもがいる世帯は25万9000円以下

③現に住宅に困窮していることが明らかなる者
④市税を滞納していない者
⑤暴力団員でないこと

※単身入居の場合は、条件がありますのでお問い合わせください。(昭和31年4月1日以前に生まれた方は申込可能等)

※市外在住の方でも入居可能です。※不明な点がありましたら事前に都市整備課へご連絡ください。

●申込方法／申込書に必要事項を記入し必要書類を添えて、募集期間内に提出してください。(当日必着)

●提出先・申込書設置場所／都市整備課(西木庁舎、田沢湖・角館地域センター)

●添付書類／
①入居希望者全員の市税の滞納がないことを証明できるもの各1通(学生は除く)
②入居希望者全員の平成26年度市県民税課税証明書各1通(所得・控除・年税額の記載のあるもの)
③入居希望者の世帯の住民票謄本1通(省略事項のないもの・婚姻予定者等は各1通)

④生活保護受給者は、生活保護受給証明書1通
⑤単身入居者は、戸籍謄本1通(単身であることが確認できるもの)
⑥その他特別な事由の書類

※いずれも市役所窓口で発行しています。(手数料が掛かります)

●選考方法／応募者多数の場合、書類審査の上、公開抽選(申込人によるくじ引き)を行います。

○抽選日時／7月24日(日)14時
○抽選場所／西木総合開発センター2階 農林研修室

●入居時期／7月31日(日)から入居可能です。

●問合せ／都市整備課 住宅公園係(西木庁舎) ☎(43)2295

7 家屋調査にご協力ください



新(増)築した建物について、税務課による「家屋調査(訪問調査)」を実施しています。これは固定資産税課税の基礎となる課税標準額算定のために実施するものです。

平成26年1月2日以降に建物を新(増)築された方や、平成26年1月1日以前に建設した建物でまだ調査を受けていない家屋を所有されている方は、税務課までご連絡をお願いします。

【家屋調査時に準備するもの】

●間取り図(建築確認申請に添付した平面図など)
※調査は、一般的な家屋の場合で1時間程度です。

【建物を取り壊した場合】
建物を取り壊された時は、早めに税務課、地域センターまたは出張所窓口へ「建物滅失届」を提出してください。

申請があった日の翌年度から税額等が更正されます。

※用紙等は各窓口のほか、仙北市ホームページからもダウンロードできます。

【未調査家屋等について】
建物に貼られている家屋調査済証のシールが確認できない場合は

お伺いして事情をお聞きする場合があります。その結果、未調査家屋の場合は改めて調査させていただきます。

●家屋調査日程／
(土・日・祝日を除く9時～16時)
7月中 角館地区
8月中 西木地区
9月中 田沢湖地区
10月以降 市内全域

※上記日程はあくまで目安です。あらかじめ都合の良い日がありましたら予定した地区以外の方でもご連絡ください。

●問合せ／税務課 固定資産税係(田沢湖庁舎) ☎(43)1117

●業務内容／保育園業務全般
●募集人数／4人
●募集要件／保育士資格有
●雇用期間／雇用日～9月30日(契約更新の可能性あり)

●募集期間／募集人員に達するまで
●申込方法／履歴書とハローワークからの紹介状を子育て推進課に持参してください。

●選考方法／面接
●問合せ／子育て推進課(西木庁舎) ☎(43)2280

●業務内容／住民健(検)診に係る事務補助
●募集人数／若干名
●募集要件／パソコン操作が可能
●雇用期間／8月18日～9月30日(土・日・祝日休み)

●申込方法／履歴書とハローワークからの紹介状を7月14日(日)17時まで保健課に持参してください。

●選考方法／面接
●問合せ／保健課(健康管理センター内) ☎(55)1112

期間内に提出してください。(当日必着)

●提出先・申込書設置場所／都市整備課(西木庁舎、田沢湖・角館地域センター)

●添付書類／
①入居希望者全員の市税の滞納がないことを証明できるもの各1通(学生は除く)
②入居希望者全員の平成26年度市県民税課税証明書各1通(所得・控除・年税額の記載のあるもの)
③入居希望者の世帯の住民票謄本1通(省略事項のないもの・婚姻予定者等は各1通)

④生活保護受給者は、生活保護受給証明書1通
⑤単身入居者は、戸籍謄本1通(単身であることが確認できるもの)
⑥その他特別な事由の書類

※いずれも市役所窓口で発行しています。(手数料が掛かります)

●選考方法／応募者多数の場合、書類審査の上、公開抽選(申込人によるくじ引き)を行います。

○抽選日時／7月24日(日)14時
○抽選場所／西木総合開発センター2階 農林研修室

●入居時期／7月31日(日)から入居可能です。

●問合せ／都市整備課 住宅公園係(西木庁舎) ☎(43)2295

- 総務課 ☎ 43-1111
- ホームページ <http://www.city.semboku.akita.jp/>
- facebook <https://www.facebook.com/sembokucity>
- 角館地域センター(サポートセンター) ☎ 43-3309
- 田沢湖地域センター(サポートセンター) ☎ 43-1147
- 田沢出張所(サポートセンター) ☎ 43-1351
- 神代出張所(サポートセンター) ☎ 43-1352
- 西木地域センター(サポートセンター) ☎ 43-2200
- 松木内出張所(サポートセンター) ☎ 48-2001
- 上松木内出張所(サポートセンター) ☎ 49-2159

仙北市成人式
8月15日に開催します

今年度の仙北市成人式を次のとおり開催します。

●日時
8月15日(金) 14時～

●会場
仙北市民会館(田沢湖)

●該当者/平成5年4月2日～平成6年4月1日生まれの方
※該当する方には7月中旬に案内状を送付しますが、届かない方がいましたら生涯学習課にご連絡ください。

※仙北市の中学校を卒業した方で転出している方は、中学校卒業時の住所に送付します。

●問合せ/生涯学習課(角館庁舎) ☎(43)33383

屋根の雪下ろし安全点検希望者を募集

雪下ろし中の事故防止のため、雪下ろしの安全点検希望者を募集します。

※ただし、雪下ろし作業を請け負うものではありません。

●対象世帯/概ね60歳以上の方がお住まいの世帯

●安全点検の内容

①調査員が希望者宅を訪問(7月～11月)し、雪下ろしの安全対策等のアドバイス
②はしごの固定金具の無償設置(希望者のみ。数に限りがある)



はしご固定金具の設置例

仙北市防災の集い

8月の防災週間の一環として、防災知識の普及・啓発を図ることを目的に「仙北市防災の集い」を開催します。

●日時

8月2日(土) 10時～15時

●会場/生保内市民体育館・生保

内武道館

●内容
◎地震体験、放水体験、レスキュー体験
◎災害対策関係車両展示(軽装甲機動車、移動交番車、パトカー、レスキュー車など)

●問合せ/総合防災課(田沢湖庁舎) ☎(43)11115

除雪支援に協力できる登録事業者を募集します

自力での除雪が困難な世帯に除排雪や雪下ろし費用の一部を助成する「仙北市高齢者世帯等除雪支援事業」が12月から始まります。この除雪支援に協力できる登録事業者を募集します。

●登録事業者の対象

◎法人/株式会社、有限会社、社会福祉法人、公益社団法人、特定非営利活動法人、シルバー人材センターなど

◎会則を有する団体/老人クラブ、町内会、コミュニティを核とした団体、ボランティア団体、地域運営体など

◎個人事業所/建築業、大工、左官、塗装、ガス、水道など

※登録事業者情報は公表します。

●説明会/7月29日(火) 9時～

市役所西木庁舎 西木開発センター1集会所

●問合せ/長寿支援課(西木庁舎) ☎(43)2281



まちづくり日記

No.67

『動き出す湖底研究所』

仙北市長 門脇 光浩

6月2日、秋田大学内に「田沢湖湖底研究所」が開設されました。目的は田沢湖の湖水や堆積物を採取し、その地球科学的特徴を明らかにすること、水質形成機構の解明や環境保全のための基礎的データを得ること、さらに得られた知見を講演会等の広報活動を通じて地域へ還元することなどです。

代表者は、同大学国際資源学部の石山大三教授、研究スタッフは同学部の小川泰正准教授、そして副学長の小川信明教授で、国内第一線の研究者が勢揃いしています。現在さらに他大学に照会するなど、プロジェクトの体制強化も検討中です。

これより先の4月15日、秋田大学の澤田賢一学長を訪ねました。医師確保の相談でした。実は平成23年～24年の2か年、自分は「秋田県医師不足・偏在改善計画策定部会」の首長代表委員で、同じく委員を務めていた澤田学長(当時は医学部長)から、多くのことを学ばせてもらっていました。

久しぶりの澤田学長は、にこやかに迎

えてくれました。さっそく仙北市の医療現況を説明し、医師確保こそ医療再生の不可欠要件とお伝えしました。話が弾み、長居をしてしまったことを反省しながら、「実はもう1件お願いがあるのですが…」と切り出してみました。穏やかに「何ですか」と澤田学長。「大学で田沢湖再生にお力をお貸しいただきませんか。湖底はどうなっているのか、微生物もいないのか、何が堆積しているのか、現実を知ることが再生活動の力になると思っています。田沢湖の水利権更新も迫っていて、科学的知見を持って臨みたいのです」と自分。

「とても大切な取り組みになりますね」と澤田学長。すぐに別室で会議中だった小川副学長を呼び、「どうでしょう。うちの学内でプロジェクト研究所を立ち上げられませんか」。小川副学長、「思い当たる適任の先生がいます」と「ヒール」…。

田沢湖再生に向け、市と大学の連携活動がもつじき始まりです。

第29回国民文化祭・あきた2014

「秋田の文学について知ろう」
調べ学習コンクール



国民文化祭・あきた2014を通して、もっと文学に関心をもってもらうため、テーマによる調べ学習の成果作品を募集し、優秀作品の表彰を行います。

応募受付期間 8月31日(日)まで(当日消印有効)

対象 小・中学生

応募規定 調べ学習のテーマ

- ①高井有一、千葉治平、西木正明、塩野米松、石川達三、渡辺喜恵子、伊藤永之介等の秋田県とかかわりの深い作家の作品の中から文学と社会についての関係性や問題点を見つけ、調べたり考えたりした結果を文章等にまとめる。
- ②秋田県が主な舞台となっている文学作品について、その作品と地域性についての関係、秋田県の風土が作品に与えた影響等について、調べたり考えたりした結果を文章等にまとめる。

発表・表彰(講演会と同日開催)
10月26日(日) 13:30～17:20
仙北市角館交流センター
発表・表彰 13:30～15:20
講演会 15:30～17:20

応募・問合せ先
第29回国民文化祭仙北市実行委員会事務局
(仙北市教育委員会国民文化祭推進室内)
〒014-0392 仙北市角館町東勝楽丁19
☎43-3315 FAX 54-1727
E-mail kokubunsai@city.semboku.akita.jp

※詳細は、仙北市ホームページ国民文化祭コーナーをご覧ください。
http://www.city.semboku.akita.jp/kokubunsai/documents/bo_youkou2.pdf